

「暮らしの安心サポート事業」学習会

高齢や障がいのため判断能力が不十分で、日常的な金銭管理などに不安のある方々が、住み慣れた地域で住み続けられるように暮らしの安心をサポートする仕組みとして「ライフサポート事業」や「日常生活自立支援事業」があります。社会福祉協議会の方を講師に迎えて開催します。

親やご自分のために受講してみませんか。



日時：2024年1月17日(水)
10:00~12:00

場所：東郷コミセン 中会議室

申し込み：TEL/FAX 0940-37-0700

E-mail munakata@fnet.gr.jp

ホームページのご案内です

CITIPOLI (シティポリ) は
ふくおか市民政治ネットワークが
運営するウェブメディアです

CITIPOLI
Citizen Politics Network of Fukuoka



まちづくりカフェ

今、気になること、困っていることはありませんか？
あなたの声を聴かせてください。
お気軽にご参加ください。

日時：11月22日(水) 10:30~12:00

場所：市民ネット事務所(田熊2-1-1)

※申し込みは不要です。お待ちしております。

ニュース配布ボランティア募集中！！

市民の皆さんに情報をお届けするため、ニュースを年4回配付中です。
ご近所に配布(ポストイン)して下さる方、募集中です。

サポーター会員募集!(年会費1500円)

サポーター会員の方には、議会のお知らせや学習会等のご案内をお届けします。
会費・カンパ・議員報酬からの寄付で活動しています。

郵便振替口座 記号01730-2 番号59371
ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

〒811-3431 宗像市田熊2-1-1 TEL/FAX 0940-37-0700

Email: munakata@fnet.gr.jp HP: http://www.fnet.gr.jp/munakata

■事務局長：田中るみ子

■代理人：笠井かなえ

市民ネット公式LINE



宗像市議会議員
笠井 かなえ



ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

Citizen Politics Network of Fukuoka

ふくおか市民政治ネットワークは、33年前から女性を議会に送り出し、生活者の視点で暮らしの課題を解決する活動を続けている地域政党です。

宗像市では1990年以来6人の議員を出しています。

やっぱり生活って政治!

誰もが安心して住み続けられるまちづくりを

●高齢になったら心配なことは？

令和7年には、65歳以上の約5人に1人が認知症になると言われています。市民ネットで受ける相談に親の介護や認知症の事がよくあります。

住み慣れたまちで安心して住み続けられるように市民一人ひとりが自分にできる事を考えるために、市民ネットは様々な勉強会を行っています。

◆認知症サポーター養成講座

認知症を学び理解して、本人と家族を見守り応援する人を増やす講座。

※市民ネットは地域全体で認知症への理解を進めることが必要と考え、議会で提案しました。宗像市では、2007年から地域や企業、高等学校等で実施しています。

◆成年後見制度

◆終活講座(相続と遺言等)

◆暮らしの安心サポート事業

参加者からは、「認知症がよく分かった。」「認知症になっても色々な制度を利用すれば自宅で生活できるとわかった。」などの感想がありました。



2023年9月の学習会

●防災対策は、大丈夫ですか？

今年も線状降水帯による大雨など各地で大きな被害が出ています。宗像市でも7月の短時間の大雨で一部の道路の冠水が起きました。大型台風や地震の災害から命を守るためには、事前の備えが重要です。市民ネットでは、

◆熊本地震の被災者から話を聴き、避難所運営に女性の参画を議会で提案

◆朝倉災害母子支援センターきずなを視察

◆市民が「災害時にどう行動すれば良いのか」シュミレーションで体験する講座を開催

・避難所運営ゲーム(HUG)

・風水害24を開催

今年の参加者からは、「防災マップで避難所と経路を確認することが大事だ。」という感想が多かったです。あなたも、我が家の防災対策をチェックしてみませんか？

市民ネットにはお金の使い方として、**議員報酬は市民に還元するルール**があります。このルールにより学習会、講座の開催費用に使っています。議員一人が知識を得るのではなく、参加した市民が得た知識を住みよいまちづくりに役立てられることを目的としています。